

かりや

市議会

議会だよりは市民の皆さんと議会をつなぐ「かけはし」です
ぜひ御一読を



かつなりくん

K

だより

〈第184号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

新しくなったかりまるで

おでかけをもっと便利に楽しく



令和8年度予算を可決

主な記事	ページ
8年度予算	2～3
主な議案	4
委員会の動き	4
議決結果	5
質問質疑	6～8

3月定例会のあらまし

この定例会は2月13日に招集され、会期39日間で3月23日に閉会しました。今回は議案など31件が提出されました。

◆2月13日 本会議

- ・(施政方針、議案説明など)
- ・市長による令和8年度施政方針及び議案の大綱説明
- ・教育長による令和8年度教育行政方針説明
- ・損害賠償の額を定める専決処分についてなど2件の報告を了承

◆27日 本会議

- ・(議案説明、委員会付託)
- ・令和8年度刈谷市一般会計予算など8議案を予算審査特別委員会に付託
- ・刈谷市消防団員等公務災害補償条例の一部改正についてが追加上程され、企画総務委員会に付託

◆27日 予算審査特別委員会

- ・各分科会を設置
- ◆3月3日～5日・9日 委員会、分科会

◆17日 予算審査特別委員会

- ・議案を審査及び採決
- ◆23日 本会議(採決)

◆2月25日～27日 本会議

- ・(質問質疑)
- ・傍聴者は延べ93人

◆2月25日～27日 本会議

- ・18人の議員による質問質疑

◆2月25日～27日 本会議

- ・令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第8号)など3議案を予算審査特別委員会に付託

◆2月25日～27日 本会議

- ・令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第7号)を原案可決
- ・刈谷市行政手続条例の一部改正についてなど13議案を関係する委員会に付託
- ・令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第8号)など3議案を予算審査特別委員会に付託

* 6月定例会の開催予定 *

- 5月22日(金) 議会運営委員会(運営を協議)
- 6月 3日(水) 本会議(開会、一般質問など)
- 4日(木) 本会議(一般質問など)
- 5日(金) 本会議(一般質問、議案説明など)
- 11日(木) 企画総務委員会
- 12日(金) 福祉産業委員会
- 15日(月) 建設委員会
- 16日(火) 市民文教委員会
- 25日(水) 予算審査特別委員会
- 26日(金) 本会議(委員長報告・採決など)

各会議は10時から17時まで(進行状況などにより、変更する場合があります)。傍聴の際は、当日次の受付へ。

本会議：市役所10階、傍聴受付
委員会：市役所9階、議会事務局受付

- 託児を希望される方へ(生後6か月以上の未就学児、先着順)
臨時保育室「カンガルールーム」を御利用いただけます。
傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。
- 手話通訳・要約筆記を希望される方へ
傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。
- 一般質問KATCH放送(地上デジタル112チャンネル)
6月9日(火)、11日(木)、15日(月)でいずれも10時から。
詳しくは(株)キャッチネットワークのホームページを御覧ください。



令和8年度予算関係

本会議での質疑

質問質疑では、市政の方針などを問いました。本会議での質問質疑については、6、8ページの「質問質疑」を御覧ください。

委員会分科会・本会議

質問質疑終了後、予算審査特別委員会を経て各分科会で審査しました。

3月17日に開催された予算審査特別委員会では、各分科会での審査の経過と結果が報告され、一般会計、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の各特別会計と水道・下水道の各企業会計の計6議案に反対の意見がありました。採決の結果、賛成多数によりいずれも原案のとおり可決しました。

23日の本会議では、予算審査特別委員会の報告を受け、討論を行いました。討論では、民意を得られていない刈谷城建設に関する予算が含まれていることなどにより反対の意見がありました。採決の結果、議案はいずれも原案のとおり可決しました。

【分科会での主な質疑】
■企画総務
災害対応通信整備事業
【問】 導入予定のスターリンクの仕様や設備はどのようなか。また、スターリンクダイレクトとの違いはどのようなか。
【答】 導入予定のスターリンクは、低軌道衛星の利用により高速・低遅延インターネット接続

を可能とする衛星インターネットサービスで、電源が確保でき、専用アンテナとWiFiルーターを設置することにより、災害時においても平時と変わらないインターネット環境を提供できる仕様となっている。スターリンクダイレクトは、専用アンテナやWiFiルーターがなくとも、スターリンクの仕組みをスマホだけで使用できるように、スペースX社とKDDIが共同で開発したもので、携帯電話の圏外エリアにおいても、メッセージの送受信や位置情報の共有など、限られた通信だけは可能となるサービスである。

【問】 スターリンクを使用している地区役員などと連絡を取り合うことへの市の見解はどのようなか。
【答】 各地区には無線機を配付しており、災害時にはその無線機を使い、近隣の地区や避難所の担当者との連絡を取り合うことが可能となっている。導入予定のスターリンクは市災害対策本部が情報収集や情報発信手段を確保することや、避難所において避難者や支援スタッフが安定的に情報を得られる環境の整備を目的として試験的に導入する考えである。

【問】 現在の街頭防犯カメラの設置台数はどのようなか。
【答】 令和8年3月1日現在で1332台である。

【問】 街頭防犯カメラの設置台数が多い3地区と犯罪が多い3地区はどこか。
【答】 設置台数の多い地区は桜

地区の103台、小垣江地区の97台、小山地区の78台である。また、令和7年中の地区別の刑法犯認知件数が多い地区は桜地区が156件、東刈谷地区が121件、小山地区が78件である。

【福祉産業】
ペロブスカイト太陽電池実証事業
【問】 ペロブスカイト太陽電池とはどのようなものか。
【答】 ペロブスカイト構造という特殊な結晶構造を用いた次世代型の太陽光パネルで、薄型、軽量、曲がるという特徴のほか、室内や曇りの日など低照度の環境でも発電できる特徴がある。そのため、従来のシリコン型太陽光パネルでは設置が困難だった建物の壁面や耐荷重に制限がある屋根のほか、建物の北側など照度が低い場所での活用が考えられることから、導入が促進されることと期待されている。

【問】 ウイングアリーナ刈谷のどこに設置し、どのような効果を検証するのか。
【答】 設置場所は実証実験の提案企業であり、ペロブスカイト太陽電池の開発企業である市内事業者と協議や現地確認を行い、プール棟西側のコージェネレーション設備設置棟の傾斜のある屋根を選定している。実証実験では、耐久性の確認のほか、気象データ及び発電データを取得し、曇りの日など、薄暗い環境下での発電効率などは従来のシリコン型太陽電池と比較し、その有効性を検証していく。

【自動車改造費等支給事業】
【問】 事業の内容はどのようなか。
【答】 身体障害者手帳を持つ方に対し、自動車運転免許取得費

及び自動車改造費を支給する事業である。自動車運転免許取得費を支給する事業は、就労等に伴って新規に普通自動車免許を取得する場合に、取得費用の3分の2以内、上限10万円を支給するものである。自動車改造費を支給する事業は、車椅子等を継続して使用している方が、就労等のために自ら運転する自動車を改造する場合又は重度身体障害者と生計を同じくする介護者が、主に当該身体障害者の移動のために使用する自動車を改造もしくは購入する場合に要する経費の一部として10万円を限度に支給するものである。

【建設】
市営住宅内部整備事業
【問】 事業の内容と予算が増加した理由はどのようなか。
【答】 刈谷市公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した台所の改修や消防点検で指摘のあった避難器具の取替えなどを行っている。来年度は、10年に1度の更新時期を迎えた火災報知設備の更新と住宅環境の改善のために来年度募集を予定している伊勢倉住宅の空き室に給湯器とシャワーを設置する工事を行うため増加した。

【問】 伊勢倉住宅以外の住宅にも給湯器などを設置する予定はあるか。
【答】 市営住宅の住宅環境の改善や居住性の向上については、刈谷市公営住宅等長寿命化計画に基づく改修工事に対応していくが、風呂釜等のない住宅にお

ける給湯器などの設置については、来年度に設置する伊勢倉住宅の状況を見ながら検討していく。

【雨水貯留浸透事業】
【問】 事業の内容はどのようなか。
【答】 本事業は流域治水対策として、流域に関わるあらゆる関係者が協働して水害対策を実施するもので、ため池や水田などの既存施設を活用して一時的に雨水を貯留させ、流出量を調整することで、浸水被害を軽減するという取組である。令和8年度は泉田町地内で新たに開通した市道02-14号線とJR東海道新幹線が交差する付近で、約1.3ヘクタールの水田貯留を実施するものである。

【問】 水田貯留の対策効果と今後の考えはどのようなか。
【答】 水田貯留は、排水ますを改良して、降った雨水を水田内で通常の水位よりも5センチメートル程度多くためるもので、全国的にも積極的に進められている。本市では一里山町伐払交差点より豊田市側の水田において約2ヘクタール(約1000立方メートル)の水田貯留を実施し、要した事業費は約270万円である。水田貯留は、比較的安価で効果も期待できることから、引き続き、積極的に進めていきたい。

【市民文教】
スポーツ映像配信実証実験事業
【問】 取組内容と利用状況、これから期待できる効果はどのようなか。
【答】 AIカメラによるスポーツ映像配信は、刈谷スマートシティの実証実験の一環として、スポーツ大会や日常の練習などを自動で撮影、配信が簡単

にできるスポーツDX技術の実証実験である。場所は、ウイングアリーナ刈谷、ウェーブスタジアム刈谷、グリーングラウンド刈谷の人工芝コート3か所で、撮影した映像は、刈谷市のスポーツ情報サイト、「Kスポ」での一般公開と、関係者のみが閲覧できる限定公開を行っている。実績として、一般公開はサッカーなどの大会での利用が4件、限定公開は5件の利用があった。期待できる効果は、撮影した映像を活用することで、利用団体の技術力向上などに寄与することやリモートでの応援が可能となる。また、各競技団体の映像が1つのサイトに集約されることで、多くの競技を目にする機会が増え、スポーツへの関心がより深まり、本市のスポーツ振興が一層推進される。

【母子健康診査等事業】
【問】 5歳児健診の目的はどのようなか。
【答】 満5歳になる子供が対象の健診で、子供の発達の遅れや偏り、集団における立ち振る舞いなどの社会的な発達の状況等、個々の特性を早期に把握し、就学に向けて、子供とその保護者を発達の特性に合わせた適切な支援につなげるものである。

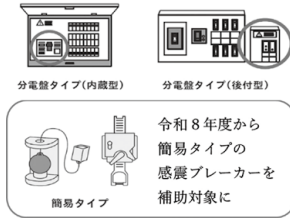
【問】 健診の実施方法はどのようなか。
【答】 集団健診のひとつである、2段階方式で実施する予定である。1段階目として、対象となる子供全員に、事前アンケートや、巡回相談等による聞き取りを行い、その結果により、2段階目として、発達等に課題があると考えられる子供を対象に、医師の関与の下、保健センターで集団健診を行う。

令和8年度予算に見る主要事業

感震ブレーカーの補助対象機器を拡充し 防災意識の高揚を図る (感震ブレーカー設置費補助事業)

大規模地震時における電気火災を抑制するため、感震ブレーカーの補助対象機器について、従来の分電盤タイプに加え新たに簡易タイプを対象とする。

- ・補助率（補助額）
分電盤タイプ 設置及び購入に係る費用の2分の1（上限20,000円）
簡易タイプ 購入に係る費用の2分の1（上限2,000円）



元の自立した生活を目指した モデル事業を拡充 (生活機能特化型リハビリテーション事業)

要支援認定者または事業対象者が、セルフマネジメント力を身に付け、介護保険サービスに頼らない生活を送ることを目的として、リハビリテーション専門職による面談や自宅でできるトレーニングの指導を中心としたモデル事業を拡充する。

(1)実施場所 7事業所（予定）
(2)利用者 80人（予定）



健康をテーマとした公園を新たに整備 (たまち公園等整備事業)

公園機能の増進を図るため、しげはら園の移転及び刈谷豊田総合病院の拡張に合わせ、神田公園の機能を見直すとともに、住吉公園を移転し、たまち公園を整備する。

- (1)整備場所 田町
- (2)整備面積 約1.2ha



受験料の補助を行い 進学に向けたチャレンジを後押し (こどもの生活・学習支援事業)

こどもの進学に向けたチャレンジを後押しするため、経済的課題を抱えるひとり親家庭及び低所得子育て世帯に対し、こどもの大学等受験料及び模擬試験費用に加え、新たに高校等受験料の補助を行う。

- (1)対象世帯
児童扶養手当受給水準のひとり親世帯
または住民税非課税世帯
- (2)補助上限額
大学等受験料 53,000円
大学等受験模擬試験費用 8,000円
高校等受験料 22,200円
高校等受験模擬試験費用 6,000円



アジア・アジアパラ競技大会を盛り上げる (アジア・アジアパラ競技大会開催事業)

本市会場で予定されているサッカーや車いすラグビーの開催に向け、機運の醸成及び大会の盛り上げに資するため、聖火リレーを始め、関連事業の実施や、様々な分野の団体と連携した各種取組を行う。

- (1)第20回アジア競技大会
9月19日(土)～10月4日(日)
- (2)第5回アジアパラ競技大会
10月18日(日)～10月24日(土)
- (3)聖火リレー及び関連イベントの実施等



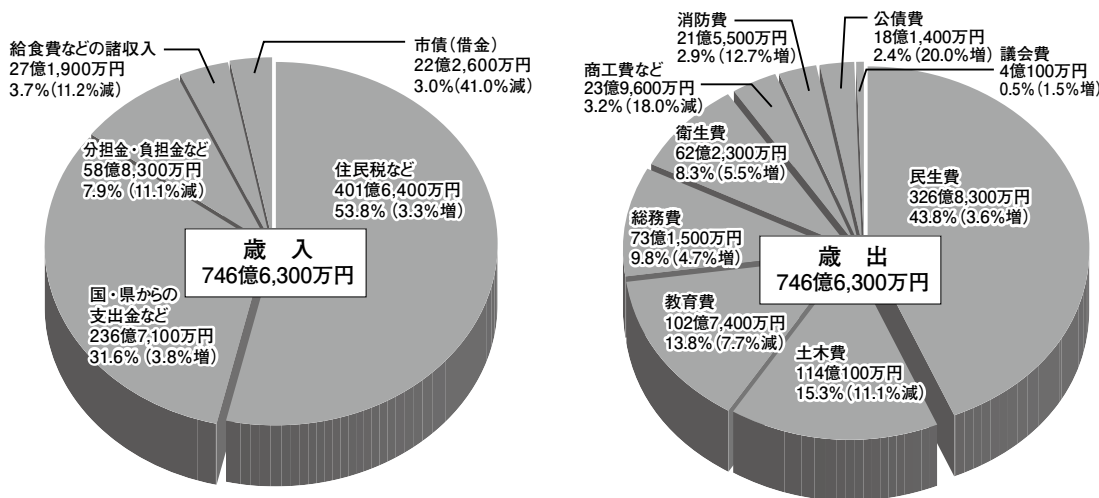
粗大ごみ戸別収集のオンライン予約を導入 (粗大ごみ収集受付管理システム導入事業)

市民の利便性向上を図るため、粗大ごみの戸別収集について、オンライン予約及び決済サービスに対応した粗大ごみ収集受付管理システムを導入する。

- (1)新たに導入する機能
24時間オンライン予約受付、オンライン決済、収集ルート自動作成
- (2)稼働時期 7月（予定）



一般会計の内訳（）内は対前年度比



〈国・県からの支出金などの内訳〉国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金

〈分担金・負担金などの内訳〉分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金

〈商工費などの内訳〉労働費、農林水産業費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費

(注) それぞれの数字は四捨五入等をしてそろえたため、総額や割合に一致していない場合があります。

令和8年度予算の総額

会計名	本年度	前年度比較	伸び率
予算総額	1,128億6,300万円	17億2,500万円	1.6%
一般会計	746億6,300万円	▲4億5,700万円	▲0.6%
特別会計	262億7,300万円	9億7,100万円	3.8%
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	6億9,000万円	▲1,200万円	▲2.0%
刈谷野田北部土地区画整理事業	1億6,000万円	3,900万円	58.9%
国民健康保険	118億1,300万円	1億5,700万円	1.3%
後期高齢者医療	29億8,200万円	3億7,900万円	14.6%
介護保険	107億6,300万円	4億9,000万円	3.9%
企業会計	119億2,700万円	12億1,100万円	11.3%
水道事業	45億7,700万円	7,000万円	1.5%
下水道事業	73億5,000万円	11億4,100万円	18.4%

※詳しくは、市ホームページの「予算のあらまし」を御覧ください。

主な議案

3月定例会

(要約して掲載しています)

条例議案

■刈谷市犯罪被害者等支援条例の制定について

問 犯罪被害者等への支援として、相談体制や経済的な支援、関係機関との連携など、想定する支援メニューは具体的にどのようなものか。

答 相談体制として、従来からの相談窓口である、くらし安心課において、引き続き職員をはじめ、女性相談員や元警察官の相談員等が対応するとともに、必要に応じて弁護士等による無料の専門相談につなげる。経済的な支援として、犯罪被害に遭った方や、遺族に対し、新たに支援金の支給を実施する。支援金額は、遺族支援金が30万円、重傷病を負った被害者本人へ支給する重傷病支援金が10万円、特定の犯罪行為によって精神疾患を負った被害者本人へ支給する精神療養支援金が2万5千円で、同様の制度を設けている県内の市町と同額としている。日常生活の支援として、早期に平穏な日常生活を営むことができるよう、新たに家事等の支援を行うホームヘルプサービス及び配食サービスを実施するほか、居住支援として、これまで住んでいた住居に居住することが困難な場合等は、一時的に市営住宅に入居できるようにする。

問 警察や支援団体等との連携は条例ではどのように位置づけ、連携体制はどうするのか。

答 愛知県や警察、犯罪被害者等への支援を行う団体など関係機関等と連絡調整を行う旨を定めている。また、犯罪被害者等がいつ、どの支援機関に相談しても必要な支援が途切れることなく、包括的に提供できるよう愛知県が中核となる多機関ワンストップサービス体制に参画し、関係機関等と情報共有等を行いながら支援を実施していく。

■刈谷市児童発達支援センター条例の制定について

問 施設のオープンはいつかか。

答 令和9年1月29日を予定している。

問 3月議会に議案を提出した理由はどのようなものか。

答 令和9年度通所サービス利用予定の家庭に対して8年度中からサービスの内容等を説明する必要があるため、センターの詳細を条例や規則に定め、3月に公布する必要があるためである。

問 2つある施行日の違いはどのような理由か。

答 令和9年1月29日から巡回相談支援事業、地域の園に通う子供に対する専門的な支援、事業所等の職員を対象とした研修等を順次開始する一方で、障害児通所支援事業等の障害福祉サービスは、利用者に対する環境の変化に配慮し、4月1日から新センターでのサービス提供とするため施行日が異なる。

問 利用希望者が集中した場合の対応はどのようなものか。

答 利用希望者が集中した場合は、他の児童発達支援事業所の利用や地域の園などへの入園を案内するが、必要に応じて、保育所等訪問支援事業や巡回相談支援事業等により、適切なフォローを実施する予定である。

問 保育所等への年間訪問見込み件数と幼児園などの園側の負担軽減はどのようなものか。

答 保育所等への年間訪問見込み件数は、インクルーシブ保育を推進していくことから、保育所等訪問支援事業、巡回相談支援事業と合わせて、現状より4割程度増加するものと見込み、年間550回程度を想定している。園側の負担軽減としては、現在よりも多くの訪問を実施することで、職員に対する支援がこれまで以上に届くため、よりよい保育環境がで

いていづれも原案のとおり可決しました。また、同日、中学校改修に関する令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第9号)が追加上程され、原案のとおり可決しました。

補正する額(一般会計)

22億855万5千円

補正後の予算(一般会計)

798億354万2千円

補正後の予算総額(全会計)

1182億747万5千円

【主な事業】

飼料価格高騰対策支援事業

問 対象となる畜産農家の業種と軒数、また、物価高騰による値上げ幅はどのようなものか。

答 対象農家は酪農農家1軒を想定している。また、値上げ幅は、牛の餌で配合飼料は12%ほど粗飼料は29%ほど価格が上昇している。

※市民の方等から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し活用させていただきます。

総務管理事業費寄附金 17万5千円

交通安全対策事業費寄附金 154万6千円

高齢者福祉施設事業費寄附金 20万円

児童福祉総務事業費寄附金 1986万3千円

児童育成事業費寄附金 30万円

保育園事業費寄附金 569万2千円

こども園事業費寄附金 1013万4千円

緑化推進事業費寄附金 85万7千円

公園事業費寄附金 146万3千円

学校管理事業費寄附金 6250万円

委員会の動き

委員会では、議案の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

市役所本庁舎等の開庁時間の変更

問 変更を補完する手続のオンライン化の状況はどうか。

答 令和8年11月2日までに証明書の交付や届出など窓口部署で行う主要手続の約80%のオンライン化を予定している。

問 オンライン化しない手続の具体例とその事由は何か。

答 一例として、転入届では、転入する方の実在性や本人性の確認、印鑑登録の申請では、登録する実印の確認が必要となるなど、厳格な本人確認等が必要な手続が挙げられる。

その他「自転車等の青切符制度」などがありました。

建設委員会

「魅力あふれる公園づくり事業」の取組

問 各公園の整備内容はどのようなものか。

答 洲原公園と岩ヶ池公園は池の水辺環境などを生かしながら、舗装園路の整備を行う。総合運動公園はスポーツチームのグッズなども購入できるカフェレストランなどスポーツの魅力を発信するエリアとして整備を行う。亀城公園は堅牢な石垣と高さが象徴的な辰巳やぐらなど、刈谷城址としてふさわしい整備を進める。

市民文教委員会

新・刈谷市美術館基本計画

問 新・美術館の目指す姿はどのようなものか。

答 「つないでひろがるみんなのミュージアム」を目指す姿とし、3つのコンセプトで表す。1つ目は芸術文化を守り伝える美術館として芸術文化を未来へつないでいくこと。2つ目は美術を通して楽しさや感動を分かち合う美術館として楽しさや学び感動を得られる場として広げること。3つ目は人びとと交流し共につくる美術館としてみんなでつくり上げることを目指す。魅力的な施設となることを目指す。その他「第3次刈谷市教育大綱」などがありました。

福祉産業委員会

新型インフルエンザ等対策行動計画

問 対応期の実績はどうか。

答 マスク着用やソーシャルディスタンスの確保など基本的な対策を職員や市民に広く周知を図るなどの対応に取り組んだ。

問 理念だけで終わらせないための対応はどのようなものか。

答 実効性確保に向け、平時からの研修や訓練等を通じた課題の発見や改善を図るとともに、得られた改善点や知見、また社会情勢や状況の変化に合わせて、必要に応じ本計画についてフォローアップを行っていききたい。

その他「ちよこっとささえあい事業」などがありました。

■副市長の選任について

前任者が令和8年3月31日で退任となるので、次の方を選任することに同意しました。(任期4年)



なかぶち なおき
岡部 直樹 氏 (下重原町)
前市企画財政部長

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

3月17日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長から報告を受け、23日の本会議にお

議決結果一覧表 (※)：賛否が分かれたもの

・損害賠償の額を定める専決処分について
 ・刈谷市土地開発公社事業計画等について
 ・専決処分について(令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第6号))
 ・令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第7号)

了承
 了承
 可決

【企画総務委員会関係・3議案】
 ・刈谷市行政手続条例の一部改正について
 ・刈谷市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
 ・刈谷市犯罪被害者等支援条例の制定について

可決
 可決
 可決

【福祉産業委員会関係・4議案】
 ・刈谷市介護保険条例の一部改正について(※)
 ・刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について(※)
 ・刈谷市火入れに関する条例の一部改正について
 ・刈谷市土砂等の採取及び埋立て等に関する条例の一部改正について

可決
 可決
 可決

【建設委員会関係・3議案】
 ・市道路線の認定、廃止及び変更について
 ・刈谷市水道給水条例の一部改正について
 ・刈谷市下水道条例の一部改正について

可決
 可決
 可決

【市民文教委員会関係・4議案】
 ・刈谷市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について
 ・刈谷市児童発達支援センター条例の制定について
 ・刈谷市就学前の子どものための教育・保育施設の設置に関する条例の一部改正について(※)
 ・刈谷市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について(※)

可決
 可決
 可決
 可決

【予算審査特別委員会関係・11議案】
 (令和7年度補正予算)
 ・刈谷市一般会計補正予算(第8号)(※)
 ・刈谷市水道事業会計補正予算(第3号)
 ・刈谷市下水道事業会計補正予算(第4号)

可決
 可決
 可決

(令和8年度予算)
 ・刈谷市一般会計予算(※)
 ・刈谷市刈谷小垣江駅東部土地地区画整理事業特別会計予算
 ・刈谷市刈谷野田北部土地地区画整理事業特別会計予算
 ・刈谷市国民健康保険特別会計予算(※)
 ・刈谷市後期高齢者医療特別会計予算(※)
 ・刈谷市介護保険特別会計予算(※)
 ・刈谷市水道事業会計予算(※)
 ・刈谷市下水道事業会計予算(※)

可決
 可決
 可決
 可決
 可決
 可決

【追加上程・2件】

・副市長の選任について
 ・令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第9号)

可決
 同意

請願の提出方法についてはこちら↓



3月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。(○：賛成 ×：反対)

会派名及び議員名	議案名及び議決結果	自民クラブ				市民クラブ				公明クラブ		清風クラブ		所属の 無議 所員会	日本共産党議員団	にしいるの会	参政党	刈谷市議団 日本維新の会	議長	副議長						
		大山 実	葛原 祐季	近藤 澄男	揚張 慎一	加藤 廣行	外山 敏一	稲垣 雅弘	佐々木 隆教	伊藤 愛恵	鈴木 定晴	深谷 英貴	中嶋 祥元								佐原 充恭	武藤 美智代	谷口 睦生	松永 寿	上田 昌哉	新海 真規
刈谷市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○					
刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○					
刈谷市就学前の子どものための教育・保育施設の設置に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○					
刈谷市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○					
令和7年度刈谷市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○					
令和8年度	刈谷市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○					
	刈谷市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○					
	刈谷市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○					
	刈谷市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○					
	刈谷市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○					
刈谷市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○					

議長のため、採決に加わらない

質問質疑 市政のこころを問う

この定例会では2月25日から27日までの3日間、18人が登壇し、39項目にわたり、市政について質問質疑が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問質疑項目（発言順）※：掲載した項目

- 山本 シモ子 議員
 - ※1 くらし・平和・人権が大切にされる市政について
 - 2 税金の集め方、使い方について
 - 3 2026年度予算について
- 上田 昌哉 議員
 - ※1 財政について
 - 2 保育について
 - 3 市営住宅について
 - 4 病院のレセプト代について
- 葛原 祐季 議員
 - ※1 新政権の取組が本市財政に与える影響について
- 鈴木 定晴 議員
 - 1 防災に関する取組について
 - 2 子育て支援について
- 稲垣 雅弘 議員
 - ※1 依佐美送信所送信装置及び関係資料の今後について
 - 2 S O I P の認識と取組について
- 谷口 睦生 議員
 - ※1 施政方針について
 - 2 教育行政方針について
- 星野 雅春 議員
 - ※1 令和8年度施政方針について
 - 2 令和8年度教育行政方針について
- 森島 公祐 議員
 - ※1 子育て世代の呼び込み、定住について
 - 2 新しい産業について
- 城内 志津 議員
 - ※1 令和8年度当初予算案について
 - ※2 こどもまんなかのまちづくりについて
- 佐々木 隆教 議員
 - 1 インフラ施設のDX等を活用した保守管理の取組について
- 中嶋 祥元 議員
 - ※2 リチウムイオン電池の回収及び安全対策について
 - ※1 令和8年度事業計画について
 - 2 公共施設の安全性と利便性向上について

各議員の見出しに掲載している二次元コードから質問質疑の議会映像を御覧になれます。



山本シモ子 議員
くらし・平和・人権が
大切にされる市政を!!



問 高市首相の非核三原則を見直す発言に対して危機感を抱くが、市の認識はどのようなか。

答 国において責任ある判断がなされるものと考えており、国の動向を見守りたい。

問 広島・長崎・沖縄への市民派遣事業を行い、市民の平和学習にしてほしい。市の考えはどのようなか。

答 小中学校や団体に原爆パネル展の資料の貸出しを行うこと。

問 昨年度の地方消費税交付金の決算額は幾らか。

答 約45億4000万円である。

問 交付金の人口割や従業員割の意味はどのようなか。

答 国が徴収する消費税には、地方消費税が含まれており、その地方消費税分の2分の1が各市町村に交付される仕組みであり、各市町村への配分は、国勢調査による人口割や経済セン

問 交付金の人口割や従業員割の意味はどのようなか。

答 国が徴収する消費税には、地方消費税が含まれており、その地方消費税分の2分の1が各市町村に交付される仕組みであり、各市町村への配分は、国勢調査による人口割や経済セン

問 交付金の人口割や従業員割の意味はどのようなか。

答 国が徴収する消費税には、地方消費税が含まれており、その地方消費税分の2分の1が各市町村に交付される仕組みであり、各市町村への配分は、国勢調査による人口割や経済セン



葛原 祐季 議員
新政権の取組が
本市の財政政策に与える影響は!!



問 ガソリン暫定税率廃止による財政への影響はどのようなか。

答 市の歳入である地方揮発油譲与税は、決算見込額ベースで約1500万円の減額になる。

問 自動車取得時に課税される環境性能割廃止による影響はどのようなか。

答 軽自動車税環境性能割が約2500万円、県税を財源とする環境性能割交付金が約1億600万円の減額を見込む。

問 ガソリン暫定税率廃止による財政への影響はどのようなか。

答 市の歳入である地方揮発油譲与税は、決算見込額ベースで約1500万円の減額になる。



鈴木 定晴 議員
子育て支援の環境づくり
として木育の導入を!!



問 乳幼児支援に係る拠点施設の数と事業内容はどのようなか。

答 市内には3か所の子育て支援センターと4か所の子育て広場がある。無料で乳幼児と保護者が安心して遊ぶ場を提供し、親子の触れ合いや仲間づくりを支援するとともに、子育てや子供の発達相談などを行っている。

問 利用者の声はどのようなか。

答 家にないおもちゃや絵本がたくさんそろっているほか、子育て経験のある職員に気軽に相談できるなどの声がある。

問 木製遊具に対する考えはどのようなか。

答 木と触れ合うことは、五感を通じて木のぬくもりや香り、手触りを感じることで情緒の安

問 本年2月10日付けで依佐美送信所送信装置及び関係資料が愛知県登録文化財に登録された経緯はどのようなか。

答 令和6年度に文化財登録候補として提案し、愛知県文化財保護審議会の審議を経てこのたび新規登録が行われた。

問 送信所の竣工100周年に向けた考え方はどのようなか。

答 送信所は令和11年に100周年を迎える。90周年の際に

問 子育て世帯訪問支援事業の目的と新年度の拡充はどのようなか。

答 ヤングケアラーがいるなど自立した生活が難しい家庭に



幼少期から成長の段階に合わせて
自然に触れ合える環境づくりとして木育の導入を



稲垣 雅弘 議員
産業遺産を生かした
まちづくりを!!



問 本年2月10日付けで依佐美送信所送信装置及び関係資料が愛知県登録文化財に登録された経緯はどのようなか。

答 令和6年度に文化財登録候補として提案し、愛知県文化財保護審議会の審議を経てこのたび新規登録が行われた。

問 送信所の竣工100周年に向けた考え方はどのようなか。

答 送信所は令和11年に100周年を迎える。90周年の際に

問 子育て世帯訪問支援事業の目的と新年度の拡充はどのようなか。

答 ヤングケアラーがいるなど自立した生活が難しい家庭に



谷口 睦生 議員
関係部署との連携を強化し、
ヤングケアラー支援の充実を!!



問 子育て世帯訪問支援事業の目的と新年度の拡充はどのようなか。

答 ヤングケアラーがいるなど自立した生活が難しい家庭に

問 子育て世帯訪問支援事業の目的と新年度の拡充はどのようなか。

対し、家事や子育ての支援を実施し、教育環境を整え、虐待リスクの高まりを未然に防ぐことが目的で、既に実施している家事支援に加え、新年度は食事や

揚 張 慎 一 議員

- 1 施政方針について
- 2 教育行政方針について
- ※3 スポーツを通じたまちづくりについて

※1 施政方針及び議案の大綱について
 ※2 教育行政方針について

佐 原 充 恭 議員

- 1 埋蔵文化財の調査等について
- ※2 犯罪被害者等支援について

※1 指定管理者制度の取組について
 ※2 EBP Mを活用した働き方と市役所窓口の在り方について

三 田 真 弥 議員

- ※1 事務事業評価の活用について

※1 重点支援地方交付金について
 ※2 給食費の無償化について
 ※3 刈谷球場改修事業について

鈴 木 絹 男 議員

- ※1 施政方針について
- 2 教育行政方針について

入浴の世話をを行う育児支援を実施し、事業を拡充していく。

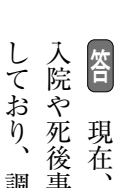
問 ヤングケアラーへの支援体制はどうか。

答 来年度から全ての小中学校で実施する実態調査においても、各学校、教育委員会と連携



星野 雅春 議員

国に対し、国民健康保険の抜本的な改革の要望を!!



国民健康保険会計は、一般会計からの繰入れの制限、診療報酬の引上げ、子ども子育て支援金の徴収等により、大変な状況で、社会保険に変わる人が多いが、市は国に対し、どのような要望をしてきたか。

答 全国市長会の理事・評議員合同会議において、全ての国民を対象とする医療保険制度の一本化に向け、抜本的な改革を実施するよう国に求める重点提

言を決定し、全国会議員及び関係省庁に提言書を提出した。また、地方6団体の代表者が出席した国と地方の協議の場において、国民健康保険制度の将来像や十分な支援策についても併せて検討することや、さらなる公費拡充の検討も含め、引き続き地方と協議し、必要な見直しを行うよう令和8年度予算編成及び地方財政対策等について協議を行っている。

森島 公祐 議員

- 施策をわかりやすくし、子育て世代の定住呼び込みを!!

本市の人口と人口動態の特徴、現状はどうか。
 人口は回復傾向または横ばいであり、人口動態は10代後半から20代前半で流入超過となる一方、30代から40代で転出超過となる傾向にある。住宅取得などに伴う子育て世代の転出が一因である。

本市の子育て世代への支援策はどうか。
 子育て支援センターの設置や子育て広場の運営、育児ママ訪問サポート事業、子育て世帯訪問支援事業のほか、乳児等通園支援事業を開始する。

市民の施策への理解度を上げる必要がある。KIPONのようにパッケージ化するなどの工夫をしてはどうか。

城内 志津 議員

- 身寄りのない高齢者を支える終活あんしんサポート事業について、特に、低所得層への支援はどのように取り組むのか。

現在、国は日常生活支援、入院や死後事務等の事業を検討しており、調査研究していく。

重度障害者を通勤・職場でケアする重度障害者等就労支援特別事業を創設しないか。
 全国一律に実施されるべきサービスと考えるため、国や

県に要望を行っている。
 刈谷建設費は5年間で約44億円だが、総事業費はさらに億単位で膨らんでいくだろう。事業の見直しを想定しているか。



子育て世代の定住促進を

道筋を示せるか

現計画を進めていきたい。中学校の制服は細かい着用ルールにより、動きづらさや体温調整が難しく快適に過ごせていない実態がある。廃止せよ。

子供たちや保護者の意見を聞きながら考えていく。

リチウムイオン電池の回収の現状はどうか。
 現在、資源回収所や家電量販店などの回収協力店で回収

中嶋 祥元 議員

- 美術館整備は図書館などの他の文化施設と包括的に検討すべき!!

美術館整備は老朽化を理由に建て直しをすると聞いているが、その概要はどうか。
 現在の敷地内での整備を計画しており、整備期間中も休館直前まで市民ギャラリー等の事業を継続する。また、収蔵作品移転費用の抑制を図る。

将来に向けた文化施設として、包括的に検討することが長期的な視点では有効ではないかと考える。隣接する図書館との同時整備により、市民ニーズに応える未来型文化施設となりうるのではないかと。



中嶋 祥元 議員

美術館整備は図書館などの他の文化施設と包括的に検討すべき!!



回収場所を拡充するに至った経緯はどうか。
 リチウムイオン電池を使用した製品に起因した火災事故の増加と、レアメタルの資源循環促進のためであり、令和8年5月から清掃センターと各市民センターでも回収を開始する。

強い衝撃や高温下での保管を避けるため、職員が窓口で直接受け取り、絶縁処理を確認の上、耐火バッグに入れ、耐火性のある金属製回収箱でより高い安全性を確保し保管する。



市民ニーズに応えながら 将来に向けた魅力的な施設整備を



揚 張 慎 一 議員

スポーツを通じたまちづくりと中日ファームの積極的誘致を!!



ホームタウンパートナーチームが減少しているが、今後どのように対応していくか。
 試合会場の確保や大会開催時の補助金の交付など、チームの活動支援を継続して行うほか、認定から外れたチームに対し引き続き、スポーツ教室などのスポーツ振興への協力をお願いしている。

二軍とはいえ、中日ドラゴンズが本市にあるとなれば、交流人口の増加などが見込め、にぎわいの創出に向けて大きな起爆剤になると考えるが、市はファーム誘致をどのように捉えているのか。

子供たちをはじめ市民の皆様、本物に触れる機会をより多く提供し、夢や希望を与え、社会の活性化につながるものと考えている。現在検討をしているが、条件などが整えば誘致していきたいと考えている。



佐原 充恭 議員
カーボンニュートラルの実現に
向けた効果的な取組を!!



問 循環資源である廃食用油のリサイクルに対する取組と目指す姿はどのようなか。

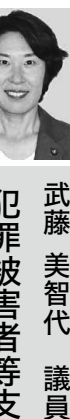
答 家庭から排出される植物性の廃食用油を資源回収場、清掃センター及び市民センターにおいて回収し、リサイクル業者に売却する。また精製したバイオディーゼル燃料を混合したB5軽油を購入し、不燃物理立場のフォークリフトに活用する。今後、回収場所拡充の検討や活用方法の調査研究に努め、資源物の有効活用を推進する。

問 マイボトル専用無料給水機導入の検討状況はどのようなか。

答 熱中症対策やペットボトル等のプラスチックごみの削減などにつながる取組として、令和8年4月から2年間、ウェーブスタジアムや総合健康センターなど公共施設5か所に無償で設置できるように調整を進めている。

問 認可外保育所利用補助事業では効率性が低いと評価されているが、その意図は何か。

答 認可保育所の受入れ枠の拡充を進めているが、多くの申込みがある状況が続くことから、事業の必要性は高く、必要な見直しを行いながら継続する。



武藤 美智代 議員
犯罪被害者等支援の充実を!!



問 本市における性犯罪の直近3年の発生件数はどのようなか。

答 劉谷警察署公表の認知件数は、令和5年11件、6年5件、7年12件である。

問 性的暴力に関する相談に對してどのような対応をしたか。

答 原則、個室で同性の職員が対応し、警察への届出など必要手続の助言、制度案内、外部機関の紹介などを行っている。子供が学校で相談に乗っ

問 今後の支援体制はどのようなか。

答 関係部署等との連携を強化し、職員研修、支援金の支給や日常生活支援などを行う。



蜂須賀 信明 議員
EBPMを活用した
市役所の開庁時間の見直しを!!



問 市民サービスの質的向上と職員の働き方向を同時に実現する「刈谷モデルの行政改革」を目指し、EBPMに基づき開庁時間を見直すことに対する市長の考えはどのようなか。

答 職員の働き方の改善のため効果があると考えている一方、市民サービスを低下させないよう本市の現状を把握し、課題を整理して対策を講じるなど、慎重な検討が必要である。今年10

月から市役所1階にキオスク端末を設置し、窓口の混雑軽減を図るとともに、11月から市役所本庁舎等の開庁時間を午前9時から午後4時までに変更予定である。市役所に来庁しなくても多くの手続ができることを市公式LINE等の啓発ツールを活用し周知していく。今後も職員の働き方の改善や市民サービスの向上について、様々な施策において検討、改善していきたい。



三田 真弥 議員
事務事業評価の公表が市民に
分かりやすく伝わる工夫を!!



問 最も評価が低いと評価した。次年度の予算編成において事務事業評価の結果はどのように扱われているか。

答 評価の結果により、決算や事業効果の分析、検証を行い、予算要求時に反映させることとし、このことは予算編成方針として全庁に周知している。引き続き、評価の結果を分かりやすく公表する方法を調査研究していく。

問 この評価の根拠は何か。

答 認可保育所の受入れ枠を拡充することを優先する考えから、効率性の視点のうち手段の

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

答 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額



新海 真規 議員
物価高騰が続く中で、引き続き
低所得世帯に手厚い支援を!!



問 減税一体支援枠等のメニューを活用し給付を行った。

問 市への配分額の約8割以上が低所得世帯等への支援に充てられ、手厚い支援がされていると聞き安心したが、交付金の用途に制限はあるのか。

答 低所得世帯への給付など目的や用途に指定があるものと、配分額の範囲内で、地域の実情に合わせて事業を行えるよう推奨事業を定めたものがある。

問 令和8年度予算の中で、将来の税収や都市価値向上に直結する戦略的投資はあるか。

答 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。



鈴木 絹男 議員
数値目標や長期構想を示し、
市の未来像を市民と共有せよ!!



問 産業界の未来像を共有するため、都市構造の数値的目標を設定を提案するがどうか。

答 将来のまちの在り方や変化を見据え、都市価値の向上につながる市政の舵取りを行う。

的目安を持つべきではないか。

組む。将来的な目標人口や都市構造のビジョンなどは、第8次総合計画において示している。

市議会における個人情報開示請求等の実施状況
令和5年4月1日に施行された「刈谷市議会個人情報保護条例」では、毎年度、この条例の施行状況を公表することと規定されていますが、令和7年度において保有個人情報の開示請求等はありませんでした。

議会トピックス

議員研修会を実施 (2月3日)

【講師】
合同会社公共コミュニケーション
東海大学文化社会学部広報メディア学科客員教授
河合 孝仁 氏

【テーマ】
地域の魅力を磨くシティプロモーション

研修会では、シティプロモーションは観光や情報発信にとどまらず、地域の価値や魅力を創出し、育て続ける取組であること、またその先にシビックプライドが醸成され、地域に真剣になる力の増加へとつながることについて具体的な事例を踏まえ、講演いただきました。行政が一方的に魅力を発信するのではなく、住民や事業者と共に地域の強みや物語を共有し、一緒に育てていく視点は、持続可能なまちづくりには不可欠であると感じると同時に、地域に関わる人々が地域を語りたくなるような働きかけが重要であることを改めて認識する機会となりました。

編集後記

かけはし

◆新年度が始まりました。入学や就職などで新たな一歩を踏み出された方も多いのではないのでしょうか。環境の変化に戸惑うこともあるかもしれませんが、それぞれのペースで前に進んでいただけたらと思います。

◆3月定例会では、令和8年度予算や7年度補正予算が審議され、物価高騰対策として、給食の食材費上昇分を市が公費負担する給食調理事業や教材費等の購入に対する支援を行う学校教育費等給付金支給事業、65歳以上の方にギフトカードをお配りする高齢者物価高騰対応生活支援事業等を実施します。

◆令和8年度に刈谷市が掲げる「安心して暮らし続けられる快適なまちづくり」をはじめとした4つの基本方針に基づく施策が市民の皆様のために実施されているのか、刈谷市議会としてしっかりと注視してまいります。

◆本年9月からは、アジア・アジアパラ競技大会が開催され、本市においても、聖火リレーに始まり、サッカーと車いすラグビーが行われます。大会を通して世界の方々と温かい交流が行われることを期待しています。

今年度も市民の皆様へ寄り添う刈谷市議会として邁進してまいります。(議会広報委員会)